

4. 水資源に関する法律（ヴィエトナム国）

官報第 31 号（51-7-1998）

水資源に関する法律（ベトナム国）

（No. 8/1998/QH10, 1998 年 5 月 20 日）

水は、特別に重要な天然資源であり、生命および環境の必須要素であり、我が国の存在および持続可能な発展を決定する一方、人および環境に災害をもたらすことがある。

国家の経営効率を増大させ、水資源の保全、利用および使用における国家機関、経済団体、政治団体、社会政治団体、社会団体、人民軍部隊およびすべての個人の責任感を高め、水害を防止し、これと闘い、克服するため、1993 年ベトナム社会主義共和国憲法に従い、本法は、水資源の管理、保全、利用および使用ならびに水害に対する保護、闘いおよび克服について定めている。

第 1 章

総則

第 1 条 水資源の所有

1. 水資源は、国家の統一管理のもとに全人民が所有する。
2. 団体および個人は、生活および生産のために水資源を利用し、使用することができる。同時に、彼らは、法律の定めるところにより水資源を保全し、水害を防止し、これと闘い、克服する責任を負う。国家は、水資源の利用および使用における団体および個人の適法な権益を保護する。

第 2 条 規制の対象および範囲

1. 本法に定める水資源は、ベトナム社会主義共和国の領域内の表流水、雨水、地下水および海水を含む。排他的経済水域および大陸棚の中の海水および地下水については、他の法律文書で規定する。鉱水および天然温水については、鉱物に関する法律で規定する。
2. 本法は、水資源の管理、保全、利用および使用ならびに水害の防止、これに対する闘いおよび克服を規制する。

第 3 条 用語および表現の説明

本法において、以下の用語は下記のとおり解釈される。

1. 「水資源」とは、利用または使用できる天然水および人工水の集積の様々な形態を意味し、河川、清流、運河および小川、海、湖、潟湖および池、滞水層、雨、氷、雪その他の水集積の形態を含む。
2. 「表流水」とは、大陸または島嶼の地表に存在する水である。
3. 「地下水」とは、地下の滞水層に存在する水である。
4. 「生活用水」とは、食事、飲料および人間の衛生に用いられる水である。「浄水」とは、ベトナムの基準により浄水の水質基準を満たす水である。
5. 「生活用水源」とは、生活用水または経済的に浄水に処理できる水を供給できる水源である。
6. 「国際水源」とは、ベトナムの領域から他国の領域に流入しまたは他国の領域からベトナムの領域に流入しまたはベトナムと隣国との国境に位置する水源である。
7. 「水資源の開発」とは、水資源の利用および持続的使用の能力を高め、水資源の価値を高めることを目的とした措置である。

8. 「水資源の保全」とは、水資源の劣化または枯渇を防止し、これと闘い、水資源の安全性を保証し、水資源開発の能力を守ることを目的とした措置である。
9. 「水資源の利用」とは、水資源の恩恵を引き出すことを目的とした活動である。
10. 「水資源の統合的使用」とは、様々な目的の統合的サービスのために水源の潜在力を合理的に使用し、これを開発し、水の否定的結果を制限することである。
11. 「水使用区域の衛生保護地域」とは、水源からの水使用区域に隣接する地域であって、生活用水源の汚染を防止し、これと闘うために保護の目的で定められたものをいう。
12. 「水資源の汚染」とは、許された基準に違反した、水の物理的特性、化学的特性および生物学的構成の変化である。
13. 「水資源の許可」とは、地下水探査の許可、水資源の利用および使用の許可、水源への廃水の排出の許可および水保全工事の保護の範囲内の必要な活動の許可が含まれる。
14. 「水源の劣化および枯渇」とは、水源の水質および量の悪化である。
15. 「河川流域」とは、表流水および地下水が自然に河川に流入する地理的地域である。
16. 「河川流域のゾーニング」とは、水源の保全、利用および使用の計画、水源の開発ならびに河川流域内の水害との闘い、その防止および克服である。
17. 「水保全工事」とは、水の恩恵の利用、水害の防止およびこれとの闘いならびに環境および生態学的バランスの保護のための工事である。
18. 「洪水分水および洪水滞留」とは、洪水の水位を低めるため洪水の一部を別の流れにそらすことおよびある地域に水を一時的に滞留させることである。
19. 「経済的社会的困窮地域」とは、少数民族の地域、山地、インフラストラクチャーが未整備の地域または自然条件の不利な地域である。
20. 「経済的社会的最困窮地域」とは、高地の少数民族地域、島嶼の地域、インフラストラクチャーが乏しく脆弱な地域または自然条件の極めて不利な地域である。

第4条 水資源の管理

1. 国家は、水資源の管理、保全ならびに合理的、経済的および効率的な利用、人民の生活および経済部門のための水を確保する観点からの水害の防止、これに対する闘いおよびその克服、国防および保安の確保、環境の保全および我が国の持続的発展への貢献のための政策を採用する。
2. 政府は、全国にわたって水資源ならびに水資源の保全、利用および使用、水害の防止、これに対する闘いおよびその克服のためのすべての活動について統一的な国家管理を行使する。
3. 人民評議会および各級人民委員会は、その任務と権限の範囲内で、水資源の管理、保全、利用および使用、水害の防止、これに対する闘いおよびその克服のための措置を講じ、地方における水資源に関する法令の実施を管理監督する。
4. ベトナム祖国戦線およびその構成組織は、その任務と権限の範囲内で、水資源に関する法令を普及し、人民を動員してその実施を行い監督する。
5. 国家機関、経済団体、政治団体、社会政治団体、社会団体、人民軍部隊およびすべての個人は、水資源に関する法令の実施に責任を負う。

第5条 水資源の保全、利用および使用ならびに水害の防止、これに対する闘いおよびその克服

1. 水資源の保全、利用および使用ならびに水害の防止、これに対する闘いおよびその克服において

は、権限ある国家機関が承認した河川流域のゾーニングに従い、河川流域の体系的性格を確保し、行政区域の境界に沿って分断されることがあってはならない。

2. 水資源の保全ならびに水資源の劣化および枯渇の防止およびこれに対する闘いにおいては、森林の保全および開発、水資源の再生可能性、水保全工事の施行および保護、水資源の汚染の防止およびこれに対する闘いならびに経済的、安全かつ効果的な形で水資源の利用および統合的使用と連携しなければならない。
3. 水害の防止、これに対する闘いおよびその克服においては、水害の防止、回避、軽減および限定のためのイニシアチブを講じ、全国の利害の、様々な地域、部門、近代科学および技術ならびに人民の伝統的経験との調和を、経済の能力に従って確保する計画および措置を持たねばならない。
4. 水資源の保全、利用および使用ならびに水害の防止、これに対する闘いおよびその克服に関するプロジェクトは、社会経済的發展に寄与しなければならず、人民の生活、国防、保安、歴史的・文化的遺跡、景観および環境の保全を確保する措置を講じなければならない。

第6条 水資源開発への投資政策

1. 国家は、水資源の基本調査、観測所システムおよび情報データ・システムの建設、水の上昇、洪水、渇水、塩分浸入、海からの塩水遡上および溢流その他の水害に対する予測能力の向上に対して投資する。
2. 国家は、水が特に希少である地域での人民の生活用水の供給に優先的投資を行い、水資源に関するインフラストラクチャーの開発に投資し、これを支援する計画を策定する。
3. 国家は、我が国の団体および個人ならびに外国団体および個人であって、水資源の開発に投資し、水資源開発を研究し、これに対して先端科学技術を適用する者について優遇政策を及ぼし、彼らの適法な権利および権益を保護する。

第7条 水資源に関する財政政策

1. 水資源を利用し、使用する団体および個人は、財政的義務に加え、水資源の保全、利用および使用ならびに水害の防止、これに対する闘いおよびその克服のための工事の施行に対して人材および予算を提供する義務を負う。
2. 国家は、水資源に対する租税および水資源の料金については、経済的社会的困窮地域および経済的社会的最も困窮地域に関して減免政策を実施する。

第8条 水資源に関する国際関係

国家は、水資源の基本調査、保全、利用および使用、水害の防止、これに対する闘いおよび克服において、水資源を開発する視点から、主権擁護、領土保全および互恵の原則ならびにベトナム社会主義共和国が署名しまたは加入した国際条約に従い、国際関係と国際協力の拡大を奨励する。

第9条 厳格に禁止される行為

水資源の劣化または深刻な枯渇を引き起こす行為、水の配給を違法に妨害する行為、水資源の保全、利用および使用ならびに水害の防止、これに対する闘いおよび克服のための工事を妨害する行為、水資源を適法に利用および使用するすべての団体および個人の権利を妨害する行為は、厳格に禁止する。

第2章 水資源の保全

第10条 水資源の保全責任

1. 国家機関、経済団体、政治団体、社会政治団体、社会団体、人民軍部隊およびすべての個人は、水資源の保全責任を負う。
2. 各級の地方政府は、その地方の水資源を保全する責任を負う。
3. 団体および個人は、直接利用または使用する水資源を日常的に保全する責任を負う。
4. 水源の安全を害したまたは脅かす行為またはそのしるしを察知した者は、これを防止または克服しあるいは適時に解決する観点から地方政府または最寄りの機関および団体に直ちに連絡する義務を負う。

第11条 水源の劣化および枯渇の防止およびこれに対する闘い

1. 国家は、水資源の保全のため、水源林その他の森林を保全・整備し、水保全プロジェクトを施行し、劣化・枯渇した水源を回復し、団体および個人が水を合理的かつ経済的に利用および使用するように奨励する計画を立てる。
2. 水源を利用および使用する団体および個人は、水源の劣化および枯渇の防止およびこれに対する闘いに関する規則に従わねばならない。

第12条 地下水の保全

1. 地質学的探査掘削または地下水のための探査掘削あるいは建造物の基礎の据付を準備する団体および個人は、法律の定めに従い地下水資源の保全措置を講じなければならない。
2. 地下水を利用する団体および個人は、陥没および沈降についての技術的安全およびその防止、滞水層および関係する環境の保全、利用後の埋戻しに関する命令および規範に従わねばならない。
3. 鉱物を利用し、地下工事を行い、地下水の探査のための建造物の建設を行う団体および個人は、技術的安全、地下水資源の劣化および枯渇の防止ならびに地面の重大な陥没の防止に関する命令および規範に従わねばならない。

第13条 水質の保全

1. 全国および各地方の社会経済的開発の計画において、水質汚濁を防止しこれと闘い、汚染された水源の水質を回復するための計画を策定しなければならない。
2. 工業地域、観光地域、人口密集地域、病院、大規模家畜飼育場および屠殺場地域、ゴミ投棄場、放射性物質および廃棄物の埋立地ならびに墓地の計画および管理は、本法および環境保全に関する法令の規定に従わねばならず、水源の汚染を防止しなければならない。
3. 水源に有毒廃棄物、未処理排水または処理されたが環境保全に関する法令の規定に基づく許容可能な基準に満たない水を流入させることは厳格に禁止する。

第14条 生活用水源の水質の保全

1. すべての団体および個人は、生活用水源の保全のため、環境衛生の措置を実施する義務を負う。
2. 生活用水供給地域の衛生保護区域に廃水を排出し、汚濁物質を混入することは禁止する。

級人民委員会は、地方の生活用水供給地域の衛生保護区域を設定する。

第15条 農業生産、水産物および海産物の飼育、工業生産および鉱業のための水質の保全

1. 農業生産ならびに水産物および海産物の飼育に薬品を使用する団体および個人は、水源の汚濁を引き起こしてはならない。
2. 工業生産および鉱業の事業者は、排ガス、未処理の廃水または許容基準を満たさない処理水であって、水源の汚濁をもたらすものを大気中および水源に排出してはならない。

第16条 他の活動における水質の保全

水上交通および運送、スポーツ、娯楽、観光、医療、療養、科学的研究その他の目的のために水源を利用し、使用する団体および個人は、水源の汚濁を発生させてはならない。違反は、本法および環境保全に関する法令の規定に従って扱われる。

第17条 都市域および人口密集地における水源の保全

1. 各級人民委員会は、その地方において都市域および人口密集地における廃水の処理に関する計画を策定し、その実施を組織し、水源に廃水を排出する前に許容基準を満たすものとする。
2. 河床の埋立を引き起こす行為および公共の湖沼を違法に埋め立てる行為は、すべて厳格に禁止する。

第18条 水源への廃水の排出

1. 生産、事業その他の活動のために水を使用する団体および個人は、廃水を水源に排出する場合には、管轄する国家機関の許可を得なければならない。
2. 廃水の水源への排出に対する許可の付与は、水源が廃水を受け入れる能力、水源の汚濁を引き起こさない保証および水源の保全を基礎としなければならない。

政府は、水源への廃水の排出許可について具体的規定を設ける。

第19条 廃水排出を許可された団体および個人の権利義務

1. 水源への廃水の排出を許可された団体および個人は、次の権利を有する。
 - (a) 廃水排出許可を発行する管轄当局が廃水排出を許可する場所を変更しまたは期限を短縮する場合には、法律の規定に従って損害賠償を受けること。
 - (b) 廃水を排出する権利および法律が定める他の適法な権益を侵害する行為に対して、苦情を申し立てまたは訴訟を提起すること。
2. 水源への廃水の排出を許可された団体および個人は、次の義務を有する。
 - (a) 水源に廃水を排出する前に許容基準を満たすため廃水を処理すること。廃水排出に関する規定に違反し、損害を発生させた場合には、損害賠償をしなければならない。
 - (b) 法律の定めるところにより、許可の発行に対する料金および水源への廃水排出の料金を支払うこと。

第3章 水資源の利用および使用

第20条 水資源の規制および配分

1. 使用目的のための水資源の規制および配分は、河川流域計画および水源の実際的潜在力を基礎とし、生活用水の量および水質における公平性、合理性および優先性の原則を保証しなければならない。

ない。

2. 水不足の場合において、規制および配分は、生活目的を優先しなければならない。他の使用目的については、規制および配分は、河川流域計画で定めた比率ならびに公平性および合理性の原則に従って行われる。

政府は、水資源の規制および配分について具体的規定を設ける。

第 21 条 他の河川流域への分流

1. 他の流域への分流のためのプロジェクトの施行は、水資源に関する国家戦略、関連流域の計画および関連流域内の地方の社会経済開発計画を基礎とし、水源のもつ潜在力ならびに水需要および環境への影響を十分考慮しなければならない。
2. 他の流域への分流プロジェクトの承認の権限は、本法第 59 条の定めに従うものとする。国際水源に関係する場合には、プロジェクトの承認は、本法第 53 条の規定にも従わねばならない。

第 22 条 水資源を利用および使用する団体および個人の権利

水資源を利用および使用する団体および個人は、以下の権利を有する。

1. 生活、農業生産、林業生産および工業生産、鉱業、発電、水運、水産養殖、海上漁業、製塩、スポーツ、レクリエーション、観光、医療、健康リハビリテーション、科学研究その他の目的のための、本法および他の法の規定に従って水資源を利用および使用する権利
2. 本法および他の法の規定に従って水資源の利用および使用の恩恵を受け、水資源の利用および使用に投資するための財産を譲渡、リース、贈与および担保設定し、水資源を開発する権利
3. 水資源の利用および使用の許可が、国防上および保安上の理由その他国家的および公的利益のために期限前に取り消された場合に、本法および他の法の規定に従って損害賠償を受ける権利
4. 水資源の利用および使用の権利その他適法な権益の侵害行為について、権限ある国家機関において苦情を申し立て、訴訟を追求する権利
5. 水資源の利用および使用における適法な権利について国家の保護を受ける権利

第 23 条 水資源を利用および使用する団体および個人の義務

1. 水資源を利用および使用する団体および個人は、以下の義務を負う。
 - (a) 水資源に関する法令の規定を十分に履行すること
 - (b) 正当な目的のために、経済的、安全かつ効率的に水を使用すること
 - (c) 要請がある場合に水資源の台帳を作成し、評価する観点から情報を提供すること
 - (d) 他の団体および個人による適法な水資源の利用および使用を妨害しまたは害さないこと
 - (e) 利用および使用する水資源を保全すること
 - (f) 法律の定めに従い、水資源の利用および使用において引き起こした損害につき、これを賠償する財政的義務を果たすこと
2. 水資源を利用および使用する団体および個人は、管轄国家機関の許可が必要な場合には、本条第 1 項の規定の履行に加え、許可に基づく条件を履行しなければならない。

第 24 条 水資源の利用および使用の許可の発行

1. 水資源を利用および使用する団体および個人は、本条第 2 項に定める場合を除き、管轄国家機関の許可を得なければならない。
2. 許可が必要とされない場合：
 - (a) 小規模の表流水および地下水の水源を、生活のため家庭用途で利用および使用すること
 - (b) 小規模の表流水および地下水の水源を、農業生産、林業生産、水産養殖、小企業、手工業、発電その他の目的のため家庭用途で利用および使用すること
 - (c) 小規模の海水の水源を、製塩および海産物の飼育のため家庭用途で利用および使用すること
 - (d) 土地に関する法令、本法その他の法の規定に従ってすでに割り当てまたはリースされた雨水、表流水および海水表面水を利用および使用すること
 - (e) その他の場合については政府が定める。

政府は、許可の発行および本条にいう家庭内での小規模の水の利用および使用について定める。

第 25 条 生活用水資源の利用および使用

1. 国家は、以下の手続により、生活目的のための水資源の利用および使用を優先させる。
 - (a) 生活用水および浄水の供給のプロジェクトに対する投資およびその支援、水が極めて希少である地域、経済的社会的困窮地域、経済的社会的最困窮地域および水源が極めて汚染された地域に対する優先的扱い
 - (b) 我が国の団体および個人ならびに外国の団体および個人に対し、生活用水源の利用への投資を奨励すること
2. 各級人民委員会および管轄国家機関は、生活用水および浄水の供給計画およびプロジェクトの策定および実施、ならびに水不足を引き起こす自然災害または事故の場合の生活用水の確保のための緊急措置を実施する。
3. 生活用水および浄水の供給を受ける団体および個人は、管轄機関の定めに従い、生活用水および浄水の利用および処理に対して人材および資金を提供しなければならない。

第 26 条 農業生産のための水資源の利用および使用

1. 国家は、農業生産のための水資源の利用および使用に投資し、これを支援する。
2. 農業生産のために水資源を利用および使用する団体および個人は、節水、水の酸化および塩化の防止およびこれに対する闘いならびにぬかるみおよび浸食について水源を汚濁させることなく措置を講じなければならない。
3. 団体および個人は、水質が農業生産のための管轄国家機関の定めを満たした後にのみ、廃水を利用および使用することができる。

第 27 条 製塩ならびに水産物および海産物の飼育のための水資源の利用および使用

1. 国家は、製塩のための海水の利用および使用に対する投資を奨励する。製塩のために海水を使用する団体および個人は、塩分を浸入させず、農業生産および環境に対する悪影響を及ぼしてはならない。
2. 団体および個人は、水質が水産養殖および海産物の飼育のための管轄国家機関の定めを満たした後にのみ、廃水を使用することができる。水産物および海産物の利用および飼育のための水資源

の利用および使用においては、水源の劣化および枯渇、流れの妨害、水保全工事への損害、水運の妨害あるいは水源および農地の塩水化を引き起こしてはならない。

第 28 条 工業生産および鉱業のための水資源の利用および使用

1. 工業生産のため水資源を利用および使用する団体および個人は、節水しなければならない。また、彼らは、流水を使用し、水を再使用することが奨励され、水資源の汚濁を引き起こしてはならない。
2. 鉱業のために水資源を利用および使用する団体および個人は、水の使用後計画どおりに水を処理しそれを水源に戻す措置を講じなければならない。

第 29 条 水力発電のための水源の利用および使用

1. 国家は、水力発電のための水源の利用および使用を奨励する。
2. 水力発電工事の施行においては、河川流域の計画および環境保全の定めに従わねばならない。
3. 水力発電のために水源を利用および使用する団体および個人は、管轄国家機関に承認された水の運用および管理手続に従い、家庭用途のための小規模の水力発電に水資源を利用および使用することを除き、水源の統合的使用を確保しなければならない。

第 30 条 水運のための水源の利用および使用

1. 国家は、舟運の発展のための水源の利用および使用を奨励する。
2. 舟運活動は、水源の汚濁を引き起こさず、流れを阻害せず、流れの河床および堤防ならびに流れの上の建造物を損壊してはならない。損害が生じた場合、法律の定めに従い補償金を支払わねばならない。
3. 建造物の建設および航路の計画においては、河川流域計画および沿岸地域の開発計画に従わねばならない。
4. 水源に係する他の建造物の建設および管理においては、水運の安全および正常な運営を確保しなければならない。環境に悪影響を及ぼしてはならない。

第 31 条 他の目的のための水資源の利用および使用

科学研究、医療、健康リハビリテーション、スポーツ、娯楽、観光、水上住宅建設その他の目的のために水資源を利用および使用する団体および個人は、水の合理的かつ経済的な使用を確保し、水源の劣化または枯渇を引き起こしてはならず、あるいは流れを阻害し、水源に対して塩水化その他の悪影響を及ぼしてはならない。

第 32 条 人工降雨

人工降雨の実施は、合理的な手段および規模の決定を行うため水不足地域の水の需要および許容できる条件を基礎としなければならない。管轄国家機関の許可を得なければならない。

第 33 条 通水権

水資源を利用および使用し、合法的に廃水を水源に排出する団体および個人は、本法および民法に定めるとおり他の団体または個人の管理および使用権のもとにある付随的土地または財産に対して通水することができる。

第 34 条 地下水の探査および利用

1. 地下水を探査および利用する団体および個人は、本法第 24 条第 2 項の(a)および(b)に定める場合を除き、管轄国家機関の許可を得なければならない。
2. 地下水利用のための許可の発行は、基礎的調査の結果、地下水の見込みならびにそのポテンシャルおよび包蔵量を基礎としなければならない。
3. 調査掘削、地質調査、探査および地下水工事の施行を行う団体および個人は、営業許可を得なければならない。

第 35 条 水資源の利用および使用の目的および規模の追加および変更

水資源の利用および使用を許可された団体および個人は、その利用および使用の目的および規模を追加または変更するときは、管轄国家機関の許可を得なければならない。彼らが損害を引き起こした場合、法律の定めに従って補償金を支払わねばならない。

第 4 章 洪水その他の水害の防止、これに対する闘いおよびその克服

第 36 条 洪水その他の水害を防止し、これと闘い、これを克服する責任および義務

1. 国家機関、経済団体、政治団体、社会政治団体、社会団体、人民軍部隊およびすべての個人は、洪水その他の水害の防止、これとの闘いおよびその克服に参加する義務を負う。
2. 政府は、洪水その他の水害の防止、これとの闘いおよびその克服のための措置の実施において、決定を行い、各省、部局および各級人民委員会を指導する。
3. 省庁、部局および各級人民委員会は、その任務および権限の範囲内で、水害を防止し、これと闘い、これを克服するための措置を決定し、その実施を組織する。

第 37 条 洪水を防止し、これと闘うための規範および計画の設定

1. 水資源に関する国家管理機関は、河川流域における洪水の防止およびこれとの闘いのための計画および建造物の建設ならびにプログラムの基礎として、河川流域の各地域において洪水を防止し、これと闘うための規範を設定する義務を負う。
2. 省庁、部局および各級人民委員会は、洪水を防止し、これと闘うための各省、部局および地方の計画を策定する上で、河川流域の各地域における洪水の防止およびこれとの闘いのための規範ならびに河川流域における洪水の防止およびこれとの闘いのためのプログラムを基礎とする。
3. 省庁、部局および各級人民委員会は、洪水の防止およびこれとの闘いのための一般的計画を基礎として、洪水発生時の状況に対処するための人材、資材、手段その他の必要な条件を準備する計画を策定する。
4. 気象に関する国家管理機関は、観測および予報を組織し、降雨、洪水および海からの塩水遡上に関する適時の情報を全国的に発表する責任を負う。

第 38 条 洪水危険区域における人口の配分、生産の配分およびインフラストラクチャーの建設に関する一般計画

1. 洪水危険区域における人口および生産の配分ならびにインフラストラクチャーの建設の計画においては、河川流域の洪水の防止およびこれに対する闘いのための一般計画ならびに各地域の洪水の特性に従わねばならない。
2. 食料、有害物質、爆発物、燃料、必需資材その他重要な資産を洪水分水地域、洪水滞留地域およ

び洪水危険区域で貯蔵する建物は、河川流域の洪水の防止およびこれとの闘いの全体的計画に従わねばならず、管轄国家機関の許可を得なければならない。

第 39 条 貯水池ならびに洪水の防止およびこれとの闘い

1. 貯水池の建設においては、本法第 5 条の定めに従い、洪水の防止およびこれとの闘いのための規範を確保しなければならない。
2. 貯水池を管理、利用および保全する団体および個人は、河川流域の洪水の防止およびこれとの闘いに関する一般計画に従って建設の安全を保証し、低地における洪水の防止およびこれとの闘いのための計画を持たねばならず、管轄国家機関が承認した貯水池の操作の手續を厳格に履行しなければならない。

政府は、主要な貯水池の操作において各級の責任の割り当てを定める。

第 40 条 洪水の分水および滞留に関する決定

1. 堤防システムが深刻に脅かされるなどの緊急事態においては、総理大臣は、政府の直轄省および直轄市に關係する洪水を政府が承認した計画に従って上流に分水または滞留させる措置を決定する。中央政府の直轄省および直轄市の人民委員会の委員長は、総理大臣が承認した計画に従い、その地方での洪水の分水および遅滞の措置を決定する。
2. 政府は、洪水の分水または滞留を必要とする緊急事態および安全に人民を避難させる措置の具体的規定を行い、人民の生産および生命を確保し、洪水の影響を克服し、洪水の分水および遅滞の影響を受けた地域の人民に救済を与える。

第 41 条 洪水の防止およびこれに対する闘いならびにその影響の克服のための人材および手段の動員

1. 緊急事態において、総理大臣および各級人民委員会の委員長は、洪水に脅かされまたはその被害を受けた犠牲者を救助し、建造物および財産を守るため、あらゆる団体および個人の人材、資材および手段を動員する権利を持ち、その決定に責任を負う。
2. 動員された団体および個人は、管轄国家機関の決定を履行しなければならない。
3. 管轄国家機関の決定に従い資材および手段を動員された団体および個人は、被害を受けた場合、法律の規定に従って補償を受ける。
4. 洪水を防止し、これと闘う堤防または建造物あるいは洪水の防止およびこれに対する闘いに関係する建造物が事故に会いまたは事故のおそれがあるときは、地方当局は、本法第 51 条の規定に従ってそれらを保護しおよび安全にするため、人材、資材および手段を動員し、工事の管理機関および上級当局にそれを報告しなければならない。
5. 政府は、洪水の影響の克服のため、省庁、部局および各級人民委員会に対して決定および指示を行う。
6. 省庁、部局および各級人民委員会は、その任務と権限の範囲内において、洪水の影響の克服のための措置の実施を組織する責任を負う。

第 42 条 氾濫地域の排水

1. 浸水に頻繁に見舞われる中央政府の直轄省および直轄市の人民委員会は、河川流域の計画ならびに社会経済的發展および環境保全の要件に従って、排水計画の実施を構築・組織しなければならない。

2. 省庁、部局および各級人民委員会ならびに関係する団体および個人は、地方排水の一般計画によって割り当てられた責任に従い、排水を実施する努力を調整する責任を負う。
3. 国家は、特に重要な地域を優先して、排水工事の施行、利用および保護に投資し、これを支援する。

第 43 条 渇水の影響の防止、これとの闘いおよびその克服

1. 国家は、生活および生産のために水源を提供し、森林火災を防止しこれと闘うために、渇水に頻繁に見舞われている地域で水保全工事の施行に投資し、これを支援する。
2. 団体および個人は、渇水の影響の防止、これに対する闘いおよびその克服に参加する義務を負う。
3. 水資源に関する国家管理機関および各級人民委員会は、計画を策定し、渇水の影響の防止、これに対する闘いおよびその克服を効果的に組織し、指導する責任を負う。
4. 気象に関する国家管理機関は、渇水の防止およびこれに対する闘いに資するため、気象に関する情報および予報を適時に提供する責任を負う。

第 44 条 塩分浸入ならびに海からの塩水遡上および溢流の防止およびこれに対する闘い

1. 国家は、塩分浸入ならびに海からの塩水遡上および溢流を防ぐため、防潮堤および塩分防止・淡水保留ダム、ならびに波浪に対する保安林の保護および開発に投資し、これを支援する。
2. 塩分防止・淡水保留ダム、貯水池および流水調整工事の管理および操作においては、塩分浸入の防止およびこれに対する闘いを保証する手続および規則に従わねばならない。
3. 沿岸地域での地下水の探査および利用においては、滞水層について塩分浸入の防止およびこれに対する闘いを保証しなければならない。

第 45 条 ヒョウおよび酸性雨の防止およびこれに対する闘い

1. 気象に関する国家管理機関は、ヒョウの可能性に関する情報および予報を適時に提供し、被害の防止、これに対する闘いおよびその軽減の措置を講じる観点から適時に人民に警報しなければならない。
2. 団体および個人は、酸性雨の発生を防止するため、環境保全に関する法令の定めにより、燃焼ガスを処理する措置を講じなければならない。未処理ガスによる酸性雨により損害が発生した場合、法律の定めに従って補償金を支払わねばならない。

第 46 条 洪水、渇水その他の深刻な水害の影響の防止、これとの闘いおよびその克服のための資金 深刻な水害を防止し、これと闘い、克服するための資金には、以下が含まれる。

1. 洪水、渇水その他深刻な水害を防止し、これと闘うための堤防その他の工事の施行および補強のための国家予算
2. 洪水、渇水その他深刻な水害の影響を克服するために支出する国家準備予算
3. 政府の定めに従い人民が出資する、洪水および暴風雨を防止し、これと闘うための地方の資金
4. 我が国の団体および個人、外国政府、外国の団体および個人ならびに国際組織からの援助

第5章 水保全工事の利用および保護

第47条 水保全工事の利用および保護

1. 各水保全工事は、管轄国家機関が指定する団体または個人の直接の運営、利用および保護の責任のもとに置かねばならない。
2. 水保全工事を利用する団体および個人は、管轄国家機関が承認した投資プロジェクトの建設工事の利用に関する一般計画、手続、規則、技術基準その他の規則に従わねばならない。
3. 水保全工事を利用し、その恩恵を受ける団体および個人は、本法の規定その他の法令の規定に従い、その財政的義務を果たさねばならない。

第48条 水保全工事を保護する責任

1. すべての団体および個人は、水保全工事を保護する責任を負う。
2. 政府は、水保全工事の保護を実施するため、省庁、部局および各級人民委員会に対して決定を行い、これを指導する。
3. 各級人民委員会は、その地方において水保全工事を保護する責任を負う。
4. 水保全プロジェクトを管理し、利用する団体および個人は、そのプロジェクトを保護する直接の責任を負う。
5. 水保全工事の安全性を損ないまたは危うくする行為またはしるしを察知した者は、それを防止および克服し、適時の対処の観点から地方政府、最寄りの管理ユニットまたは最寄りの機関および組織にそれを直ちに報告する。

第49条 水保全工事の保護計画

1. 水保全工事を管理および利用する団体および個人は、その保護のための計画を策定しなければならない。
2. 政府は、水保全工事の保護計画を実施する責任の承認および配分のための権限について具体的規定を設ける。

第50条 水保全工事の保護区域

1. 水保全工事の保護区域には、工事自体および隣接区域を含む。

隣接区域の設定は、工事の性格および設計基準を基礎としなければならない。工事の安全性、運用の便宜、工事の修理、保守および管理を保証しなければならない。

2. 水保全工事を管理および利用する団体および個人は、政府が管轄国家機関に提出した承認済の定めに従い、水保全工事の保護区域を決定し、隣接地の使用計画を策定しなければならない。
3. 水保全工事の保護区域内で活動を行い、工事に危険を及ぼすおそれのある団体および個人は、管轄国家機関の許可を受けねばならない。

政府は、水保全工事の保護区域、水保全工事の保護区域の承認のための権限および水保全工事の保護区域内における他の許容される活動について具体的規定を設ける。

第51条 堤防の保護

1. すべての団体および個人は、堤防および関連建造物を定期的に保護する責任を負う。

2. 堤防の補強は、洪水および暴風雨の季節に定期的を実施し、堤防が洪水または暴風雨により脅かされまたはその危険があるときは、適時の堤防防御を保証しなければならない。
3. 政府は、堤防の安全性を管理するため、省庁、部局および各級人民委員会に対して決定を行い、これを指導する。
4. 省庁、部局および各級人民委員会は、それぞれの任務および権限の範囲内で、堤防の安全性を保証するため堤防の補強、保護および防御を組織しなければならない。

本法の規定および堤防に関する法令を基礎として、政府は、堤防の保護のため作業の分配および責任の割り当てに関する具体的規定を設ける。

第 52 条 水保全工事の管理、利用および保護における禁止行為

以下の行為は、厳格に禁止する。

1. 水保全工事の保護区域内で土地を侵害し違法に使用すること、事故の場合に工事の管理、修理および取り扱いを妨害する行為
2. 下記を含めた工事の保護区域内における水保全工事に危険を及ぼす違法な行為
 - (a) 水保全工事の保護区域内ならびに河床および河岸において工事に危険を及ぼし、洪水の迅速な排水に影響する土壌および岩石の掘削ならびに違法な建造物の建築
 - (b) 水運および運送のために堤防、盛土およびカルバートを使用し、堤防に危険を及ぼすこと
 - (c) 損害を及ぼす爆発物の使用、公益に資する水保全工事の無許可での除却または埋立
 - (d) 管轄国家機関の事前の承認なく、既存の工事に対して補助的な水保全工事を行うこと
3. 所定の技術手続および規則に反して、水保全工事を運用すること
4. 水保全工事に危険を及ぼすその他の行為

第 6 章 水資源に関する国際関係

第 53 条 水資源に関する国際関係の原則

ベトナム国家は、国際水源の基本調査、保全、利用および使用、水害の防止、これとの闘いおよびその克服、国際水源に関する国際協力および紛争解決において次の原則を適用する。

1. 同じ水源を共有する諸国の主権、領土保全および利益の尊重
2. 国際水源の利用および使用における正義、合理性、互惠および持続可能な開発の保証
3. ベトナム社会主義共和国が署名しまたは加入した国際条約に従って、同じ水源を共有する諸国の権利および権益を害さないこと
4. ベトナム法の遵守およびベトナム社会主義共和国が署名しまたは加入した国際条約の実施、ならびに国際法の尊重

第 54 条 国際水源に関しベトナムの権利および権益を保護するための責任

1. すべての団体および個人は、ベトナムおよび隣国との間の海および河川の国境または国際海域において領域の主権を保護する責任を負う。
2. 団体および個人は、水資源の基本調査、保全、利用および使用、水害の防止、これとの闘いおよびその克服、国際水源に関する環境の保全について、本法その他のベトナム法の規定に従い、ベトナム国家の権利および権益を保護する責任を負う。

第 55 条 水源の管理および開発における国際協力

1. ベトナム国家は、水資源の基本調査、利用、使用および開発、人員の訓練、水資源の科学的研究、水害の防止、これとの闘いおよびその克服において海外の国、団体および個人との協力を拡大する。
2. ベトナム国家は、国際水資源に関係する情報の交換、国際水源の保全、利用および使用のための研究および計画の調整、法律の定めによる水害の防止、これとの闘いおよびその克服の計画の調整を奨励し、共通の利益を増大させ、同じ水源を共有する諸国の人民に対する被害を限定するためのプロジェクトの管理、作成および実施のための有利な条件を創出する。

第 56 条 国際水源に関する紛争の解決

河川流域内の諸国に関係する国際水源に関する紛争の解決に当たっては、本法第 53 条に定める原則を適用するほか、以下の定めを守らねばならない。

1. ベトナムを含む同じ水源を共有する諸国の間の国際水源の基本調査、保全、利用および使用、水害の防止、これとの闘いおよびその克服における主権に関する紛争は、すべてベトナム社会主義共和国が署名または加入した国際条約ならびに国際慣行に従い、交渉を基礎としてベトナム国家および関係国家との間で解決される。
2. 河川流域で発生する国際水源に関するすべての紛争であって、ベトナム社会主義共和国が参加する国際河川流域組織にかかわるものは、ベトナム社会主義共和国が署名または加入した国際条約の定めに従い、当該国際河川流域組織の枠組みの中で、ベトナム国家および関係国家との間で解決される。

第 7 章 水資源の国家管理

第 57 条 水資源の国家管理の内容

水資源の国家管理は、以下を内容とする。

1. 水資源の保全、利用、使用および開発、水害の防止、これとの闘いおよびその克服に関する戦略、一般計画、計画および政策を練り上げ、その実施を指導すること
2. 水資源に関する法的文書、手続、規則および基準を発行し、その実施を組織すること
3. 水資源の基本調査の管理、洪水、渇水その他の水害についての気象警報の発行、水資源の記録を保持するための科学技術の研究および適用の組織
4. 水資源に関する許可の発行および取り消し
5. 洪水および渇水の影響を防止し、これと闘い、これを克服するための措置の決定ならびに人材、資材および手段の動員、水保全工事の事故その他の水害の処理
6. 水資源に関する法令の違反の検査およびその取り扱いの検査、水資源に関する法令の違反についての紛争、苦情および告発の解決
7. 水資源の分野での国際関係の処理、ベトナム社会主義共和国が署名しまたは加入した水資源に関する国際条約の実施
8. 水資源に関する法令の教育および普及を目的とした人員訓練のための管理手段の組織

第 58 条 水資源に関する国家の管理権限

1. 政府は、水資源の統一的な国家管理を行使する。

2. 農業・農村開発省は、水資源に関する国家管理機能の実施について政府に責任を負う。
3. 省庁、省庁レベルの機関および政府に付設された機関は、政府の割り当てに従い、水資源に対する国家管理機能を実施する。
4. 中央政府直轄の省および市の人民委員会は、本法、その他の法および政府の割り当てに従い、その地方において水資源に対する国家管理を行使する責任を負う。
5. 農業・農村開発省および各級人民委員会のもとでの水資源の国家管理機関の組織の体系ならびにその任務および権限は、政府が定める。

第 59 条 水資源に関する一般計画およびプロジェクトの承認権限

1. 国会は、水資源に関する重要国家工事に対する投資の政策を決定する。
2. 政府は、主要河川流域および水資源に関する重要プロジェクトのリストおよび一般計画を承認する。
3. 農業・農村開発省は、河川流域に関する一般計画、水保全に関する一般計画を政府の割り当てに従って承認する。
4. 省庁、省庁レベルの機関、政府付設機関、中央政府直轄の省および市の人民委員会は、水資源に関する計画を基礎として、政府からの権限および責任の割り当てに従い、水資源に関するプロジェクト案を承認する。
5. 政府は、本条第 2 項、第 3 項および第 4 項に定める計画およびプロジェクト案を承認する権限および責任の割り当てについて定める。

第 60 条 水資源の基本調査、台帳作成および評価

1. 政府は、水資源に関する基本調査の統一的管理を行使する。
2. 省庁、省庁レベルの機関および政府付設機関は、政府による責任の割り当てに従い、水資源の基本調査、台帳作成および評価を行う。
3. 農業・農村開発省は、水資源の基本調査、台帳作成および評価の結果のとりまとめおよび管理を行い、水資源のデータベースを構築する。
4. 中央政府直轄の省および市の人民委員会は、政府の割り当てならびに関係省庁および部局の指導に従い、その地方において水資源の基本調査、台帳作成および評価の実施を組織する。

政府は、作業および責任の割り当てならびに水資源の基本調査の結果の管理について具体的な規定を設ける。

第 61 条 水資源に関する許可の発行および取り消しの権限

水資源に関する許可の発行および取り消しについての作業および権限の割り当てにおいては、政府の統一かつ集中的な管理権を保証しなければならない。団体および個人が水資源を適法に利用および使用する権利を保護しなければならない。

政府は、水資源に関する許可の発行および取り消しの権限について具体的規定を設ける。

第 62 条 水資源に関する紛争の解決

1. 国家は、水資源に関する紛争において調停を奨励する。

市町村の人民委員会は、法律の定めに従い、水資源に関する紛争の調停のため、機関、団体および

個人の間で調整を行う責任を負う。

2. 水資源に関するある種の許可を発行した管轄国家機関は、その許可の実施から発生する苦情の解決を行わねばならない。対象者が、その苦情の解決に関する決定に合意しない場合、同者は、管轄国家機関にその苦情を送付しまたは法律に定める裁判所において訴訟を開始する権利を有する。
3. 水資源に関するその他の紛争は、法律の定めに従って解決する。

第 63 条 全国水資源審議会

1. 政府は、政府の任務および権限の範囲内の水資源に関する重要な決定において政府の諮問を受ける全国水資源審議会を設置する。
2. 全国水資源審議会は、副総理大臣である審議会議長、農業・農村開発大臣である常任委員ならびにいくつかの省庁、部局および地方を代表する他の委員、何名かの科学者および専門家で構成する。
3. 全国水資源審議会の具体的な任務および権限は、政府が定める。

第 64 条 河川流域計画の管理

1. 河川流域計画の管理は、以下を内容とする。
 - (a) 行政ゾーニングに合わせた計画の統一的管理を保証するため、河川流域計画の作成、承認のための提出および実施のフォローを行うこと
 - (b) 河川流域の水資源の基本調査、台帳作成および評価ならびに支流の流域計画の作成、承認のための提出および実施の監視において、省庁、部局および地方の関係機関の調整を行うこと
 - (c) 河川流域における水資源に関する紛争の解決について提案を行うこと
2. 河川流域計画を管理する機関は、農業・農村開発省の非営利機関とする。

政府は、河川流域計画を管理する機関の組織および活動について具体的な規定を設ける。

第 65 条 洪水の影響の防止、これとの闘いおよびその克服の指導および指揮

1. 省庁、部局および地方の洪水および暴風雨の防止およびこれとの闘いを指導する中央委員会および洪水および暴風雨の防止およびこれとの闘いを指揮する委員会は、本法その他の法令の規定に従い、洪水の影響の防止、これとの闘いおよびその克服について指導および指揮を行う責任を負う。
2. 農業・農村開発省は、洪水および暴風雨の防止およびこれとの闘いを指揮する中央委員会の常設機関である。

第 8 章 水資源の専門検査

第 66 条 水資源の専門検査官の任務

1. 水資源の専門検査官は、以下の任務を負う。
 - (a) 水資源の保全、利用および使用のための一般計画、計画およびプログラムの作成および実施ならびに水害の防止、これとの闘いおよびその克服の検査
 - (b) 水資源の保全、利用および使用ならびに水害の防止、これとの闘いおよびその克服に関する手続、規則および技術規範の遵守の検査

- (c) 水資源に関する許可の発行および取り消しならびに水資源に関する許可の遵守の検査
- (d) 水資源に関する法令の遵守その他水資源に関する活動の検査において、国家検査官および省庁、部局および地方の専門検査官と協力すること
- 2. 農業・農村開発省のもとで水資源に関する専門検査を行い、水資源に関する専門検査の機能を果たすこと

政府は、水資源の専門検査官の組織および活動について具体的な規定を設ける。

第 67 条 水資源の専門検査官の権限

- 1. 検査の過程において、検査チームおよび検査官は、以下の権利を有する。
 - (a) 関係団体および個人に対し、書類および情報を提供し、必要な質問に答えるよう求めること
 - (b) 検査の内容に関係する証拠および書類を収集および検証し、現場技術管理の措置を講じること
 - (c) 無許可での水資源の利用および使用の活動、水源に水を排出する活動の停止を決定し、水源に対して深刻な被害を及ぼし、水保全工事に危険を及ぼすおそれのある水資源の利用および使用、廃水の排出その他の活動を停止し、同時に解決のため管轄国家機関に直ちに報告すること。
 - (d) 水資源に関する法令の違反について、自己の権限に従ってこれを取り扱いまたは管轄機関にその取り扱いを提案すること
- 2. 検査チームおよび検査官は、その決定について法律上の責任を負う。

第 68 条 水資源の専門検査官の活動についての団体および個人の責任

- 1. 検査対象の団体および個人は、検査チームまたは検査官の要請および検査チームまたは検査官の決定を実行する義務を負う。
- 2. その他の団体および個人は、検査チームおよび検査官がその任務を遂行できる状況を作り出すことに責任を負う。

第 69 条 苦情、告発および提訴の権利

- 1. 検査対象の団体および個人は、法律の定めに従い、検査チームまたは検査官が行った決定または取り扱い措置について苦情または訴訟を提起する権利を有する。
- 2. 個人は、水資源に関する法令の違反について管轄国家機関に告発する権利を有する。
- 3. 苦情、告発または訴訟を受理する機関は、苦情および告発に関する法律の定めならびに他の法律の定めに従い、適時に審査および解決を行う責任を負う。

第 9 章 褒賞および違反の取り扱い

第 70 条 褒賞

水資源の保全、利用および使用、水害の防止、これとの闘いおよびその克服ならびに水資源に関する法令に違反する行為に対する闘いにおいて良い成績の団体および個人は、法令の規定に従って褒賞される。

第 71 条 違反の取り扱い

- 1. 水源の深刻な劣化および枯渇を引き起こす行為を行い、水源の事故が発生したときに管轄国家機

関の動員に従わず、水保全工事を妨げまたはこれに危険を及ぼし、本法に定める財政的義務を果たさず、または水資源に関する法律の他の規定に違反する者については、違反の内容およびレベルに応じ、罰則、行政的罰金を課しまたは刑事責任を検討する。同者が損害を発生させた場合は、法律の定めに従って補償金を支払わねばならない。

2. 水資源の許可の発行に関する規定および本法の他の規定に違反しまたはこれに違反する者を隠匿するため地位および権限を乱用する者、あるいは収集した水の料金を違法に使用する者については、違反の内容およびレベルに応じて、罰則を課しまたは刑事責任を検討する。同者が損害を発生させた場合は、法律の定めに従って補償金を支払わねばならない。

第 10 章 施行規定

第 72 条 水資源に関する法律が発効する前に発行された水資源に関する許可に関する規定

本法が発効する前に水資源に関する許可の発行を受けた団体および個人については、許可が依然有効であり本法の規定に反しない場合、同者が本法の定めに従い新しい許可を自主的に申請しない限り、かかる許可の規定を引き続き適用する。

第 73 条 水資源に関する法律の外国団体および個人に対する適用

本法は、ベトナム社会主義共和国が署名しまたは加入した国際条約に別段の定めがある場合を除き、ベトナム領域内における水資源の保全、利用および使用、水害の防止、これとの闘いおよびその克服に関する外国団体および個人の活動に適用される。

第 74 条 実施の効果

本法は、1999 年 1 月から発効する。

本法に反する以前の定めはここに無効とする。

第 75 条 実施のための詳細規定および指導

政府は、本法の詳細規定を設け、その実施を指導する。

本法は、ベトナム社会主義共和国第 10 次国会第 3 会期において 1998 年 5 月 20 日に採択された。

国会議長

Nong Duc Manh



SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM
Independence - Freedom - Happiness

CÔNG BÁO

Official Gazette

Number 21

July 31, 1998

TABLE OF CONTENTS

THE STATE PRESIDENT

June 1 st , 1998	Order No. 5-L/CTN to promulgate the Law on Domestic Investment Promotion (amended); the Law Amending and Supplementing a Number of Articles of the Law on Export Tax and Import Tax; the Law on Special Consumption Tax; the Law Amending and Supplementing a Number of Articles of the Law on the State Budget; the Law on Vietnamese Nationality and the Law on Water Resource	Page 3
	The Law on Domestic Investment Promotion (amended)	Page 3
	The Law Amending and Supplementing a Number of Articles of the Law on Export Tax and Import Tax	Page 11
	The Law on Special Consumption Tax	Page 14
	The Law Amending and Supplementing a Number of Articles of the Law on State Budget	Page 20
	The Law on Vietnamese Nationality	Page 25
	The Law on Water Resource	Page 32

THE GOVERNMENT

June 4, 1998	Decree No. 35/1998/ND-CP on the establishment of Binh Thanh Dong and Binh Thanh Tay communes of Binh Son district, Quang Ngai province (Summary)	Page 48
--------------	--	---------

Vietnam delivery: \$4.50
Foreign delivery: \$7.00

Article 39.- Publishing on the Official Gazette decisions on granting, restoration, relinquishment or deprivation of Vietnamese nationality and the annulment of decisions on naturalization in Vietnam

The decisions on granting, restoration, relinquishment or deprivation of Vietnamese nationality and the annulment of decisions on naturalization in Vietnam shall be published on the Official Gazette of the Socialist Republic of Vietnam.

Article 40.- The settlement of complaints, denunciations and disputes about Vietnamese nationality

1. Complaints about the administrative decisions or administrative acts of State agencies defined in Articles 34, 35 and 36 of this Law and denunciations against law-breaking acts in the handling of Vietnamese nationality-related matters shall be made in accordance with the provisions of the legislation on complaints and denunciations.

2. Disputes among individuals on Vietnamese nationality shall be settled by courts according to the procedures for settling civil cases.

Chapter VI

IMPLEMENTATION PROVISIONS

Article 41.- The international cooperation to limit the dual- or multi-nationality status and handle problems arising from dual- or multi-nationality status

Basing themselves on the principles prescribed in this Law, the competent State agencies shall undertake the signing of international treaties with foreign countries to limit the dual- or multi-nationality status and handle problems arising therefrom.

Article 42.- Enforcement effect

This Law takes effect from January 1st, 1999 and replaces the Law on Vietnamese Nationality of June 28, 1988.

The Government shall stipulate in details and guide the implementation of this Law.

This Law was passed on May 20, 1998 by the Xth National Assembly of the Socialist Republic of Vietnam at its third session.

Chairman of the National Assembly
NONG DUC MANH

THE LAW ON WATER RESOURCE (No. 8/1998/QH10 of May 20, 1998)

Water is a natural resource of special importance, the essential component of life and the environment, deciding the existence and sustainable development of the country; on the other hand, water may also cause disasters to humans and the environment;

In order to increase the managerial efficiency of the State; raise the sense of responsibility of the State agencies, economic organizations, political organizations, social-political organizations, social organizations, People's Armed Forces units and all individuals in the protection, exploitation and use of the water resource; prevent, combat and overcome the harmful effects of water;

Pursuant to the 1992 Constitution of the Socialist Republic of Vietnam;

This Law provides for the management, protection, exploitation and use of the water resource; the protection, combat against and overcoming the harmful effects of water.

Chapter I

GENERAL PROVISIONS

Article 1.- Ownership of water resource

1. The water resource comes under the ownership of the entire people under the unified management of the State.

2. Organizations and individuals are entitled to exploit and use the water resource for life and production. At the same time they have the responsibility to protect the water resource, prevent, combat and overcome the harmful effect caused by water as prescribed by law. The State protects the legitimate interests of organizations and individuals in the exploitation and use of the water resource.

Article 2.- Subjects and scope of regulation

1. The water resource as provided for in this Law comprises surface water, rain water, underground water, sea water in the territory of the Socialist Republic of Vietnam. Sea water and underground water within the exclusive economic zone and the continental shelf shall be provided for in other legal documents. Mineral water and natural thermal water shall be provided for by the Law on Minerals.

2. This Law regulates the management, protection, exploitation and use of the water resource and the prevention, combat against and overcoming of the harmful effect caused by water.

Article 3.- Explanation of terms and expressions

In this Law the terms below are construed as follows:

1. "Water source" designates different forms of accumulation of natural or artificial water which may be exploited or used, including rivers, streams, canals and rivulets; sea, lakes, lagoons and ponds; underground water storing layers; rain, ice, snow and other forms of water accumulation.

2. "Surface water" is water existing on the ground of continental land or offshore islands.

3. "Underground water" is water existing in the water storing layers under the ground.

4. "Water for living" is water used for eating, drinking and sanitation of humans.

"Clean water" is the water meeting the quality standards of clean water by Vietnamese standard.

5. "Water source for living" is the water source that can supply water for living or water that can be processed into clean water economically.

6. "International water source" is the water source from Vietnamese territory flowing onto the territories of other countries or from the territory of other countries flowing into Vietnamese territory or lying on the border between Vietnam and neighboring countries.

7. "Developing the water resource" is the measure aimed at raising the capacity of exploitation and sustainable use of water resource and raising the value of water resource.

8. "Protecting the water resource" is the measures aimed at preventing and fighting against the deterioration or depletion of the water resource, ensuring the safety of the water resource and safeguarding the capacity of developing the water resource.

9. "Exploiting the water source" is the activities aimed at bringing benefits from the water resource.

10. "Integrated use of the water source" is to make rational use of and develop the potential of a water source and limit the negative effect of water for

integrated service of many purposes.

11. "Sanitary protection area of the water use zone" is the area adjacent to the water use zone from the water source which is prescribed for protection in order to prevent and combat the pollution of the water source for living.

12. "Pollution of the water source" is the change of the physical properties, chemical properties and biological composition of water in violation of the permitted standard.

13. "Permit on water resource" includes the permit for exploration of underground water; permit for exploitation and use of the water resource; permit for the discharge of waste water into the water source and permit for warranted activities within the perimeter of protection of water conservancy works.

14. "Deterioration and depletion of water source" is the deterioration of the quality and quantity of the water source.

15. "River basin" is the geographical area in which surface and underground water naturally flows into the river.

16. "Zoning of river basin" is the planning of the protection, exploitation and use of the water source, the development of the water resource, the fight against, prevention and overcoming of the harmful effect caused by water in the river basin.

17. "Water conservancy works" is a works for the exploitation of the benefits of water, preventing and fighting against the harmful effect caused by water and protecting the environment and the ecological balance.

18. "Flood diversion and flood retention" is the deflection of part of the flood to another flow and the temporary retention of water in an area in order to lower the level of the flood.

19. "Area with difficult economic and social conditions" is an area of ethnic minorities, a mountain area, an area with underdeveloped infrastructure, or an area with unfavorable natural conditions.

20. "Area with exceptionally difficult economic and social conditions" is an area of ethnic minorities on the highlands; an area on islands; or an area with poor and weak infrastructure or an area with very unfavorable natural conditions.

Article 4.- Management of water resource

1. The State adopts the policy of managing, protecting and rationally, economically and efficiently exploiting the water resource; prevent, combat and overcome the harmful effect caused by water with a view to ensuring water for living of the people, the economic branches, ensure national defense and security, protect the environment and serve the sustainable development of the country.

2. The Government exercises unified State management of the water resource and all activities in the protection, exploitation and use of the water resource, the prevention, combat against and overcoming of the harmful effect caused by water throughout the country.

3. The People's Councils and the People's Committees at all levels shall, within the scope of their tasks and powers, take measures to manage, protect, exploit and use the water resource; prevent, combat and overcome the harmful effect caused by water; supervise and inspect the implementation of legislation on water resource in the localities.

4. The Vietnam Fatherland Front and its member organizations shall within the scope of their tasks and powers have to popularize legislation on water resource and mobilize the population to carry out and supervise its implementation.

5. State agencies, economic organizations, political organizations, socio-political organizations, social organizations, People's Armed Forces units and all individuals have the responsibility to implement legislation on water resource.

Article 5.- Protecting, exploiting and using water resource: preventing, combating and overcoming the harm caused by water

1. The protection, exploitation and use of water resource, the prevention, combat against and overcoming of the harm caused by water must comply with the zoning of the river basin already ratified by the competent State agency; ensure the systematic character of the river basin and must not lead to severance along the administrative boundary.

2. The protection of water resource, the prevention and fight against deterioration and depletion of the water source must be linked with the protection and development of forests and the reproductive capability of the water source and with the building and protection of water conservancy works, the prevention and combat against pollution of water source and the exploitation and integrated use of the water source in an economical, safe and effective manner.

3. In the prevention, fight against and overcoming of the harm caused by water, there must be a plan and measures to take the initiative in preventing, avoiding, alleviating and limiting the harm caused by water; ensure the harmonious combination of the interests of the whole country with those of different regions, branches, between modern science and technology and the traditional experiences of the people and in conformity with the capacity of the economy.

4. The projects on the protection, exploitation and use of water resource and on the prevention, combat and overcoming of the harm caused by water must contribute to socio-economic development and must take measures to ensure the life of the population, national defense, security, protecting the historical and cultural relics, beautiful landscapes and the environment.

Article 6.- Policy of investment in developing water resource

1. The State shall invest in the basic survey of water resource, building the system of observation posts and the system of data information, raising the capacity of forecast about rising water, floods, droughts, salinity infiltration, rise and spill-over of sea water and other harms caused by water.

2. The State shall work out a plan for priority investment to supply water for living of the population in the areas where water is particularly scarce, invest in and support the development of infrastructure on water resource.

3. The State shall have a preferential policy with regard to the organizations and individuals in the country and foreign organizations and individuals who invest in developing water resource, research on and apply advanced science and technology to developing water resource and protecting their legitimate rights and interests.

Article 7.- Financial policy on water resource

1. The organizations and individuals who exploit and use water resource have the financial duty and the duty to contribute manpower and budget to the building of works for the protection, exploitation and use of water resource, the prevention, fight and overcoming of the harm caused by water.

2. The State shall carry out the policy of exemption and reduction of tax on water resource, and water resource charge with regard to the areas with difficult socio-economic conditions and areas with exceptionally difficult socio-economic conditions.

Article 8.- International relations on water resource

The State encourages the broadening of international relations and international cooperation in the basic survey, protection, exploitation and use of water resource, in the prevention, combat against and overcoming the harm caused by water with a view to developing the water resource according to the principle of safeguarding sovereignty, territorial integrity, and mutual benefit and in conformity with the international conventions which the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to.

Article 9.- Acts under strict ban

It is strictly forbidden to undertake acts which cause the deterioration or serious depletion of the water resource, illegally obstruct the circulation of water, sabotage the works for the protection, exploitation and use of water resource, the prevention, combat against and overcoming of the harm caused by water and obstruct the right of all organizations and individuals to exploit and use water resource lawfully.

Chapter II**PROTECTING THE WATER RESOURCE****Article 10.- Responsibility to protect the water resource**

1. The State agencies, economic organizations, political organizations, socio-political organizations, social organizations, People's Armed Forces units and all individuals have the responsibility to protect the water resource.

2. The local administration at all levels has the responsibility to protect the water resource in the locality.

3. Organizations and individuals have the responsibility to regularly protect the water resource directly exploited or used by them.

4. The person who detects an act or sign of causing harm or threatens the safety of the water source has the duty to prevent, overcome or to inform immediately the local administration or the nearest agency and organization with a view to timely settlement.

Article 11.- Preventing and fighting deterioration and depletion of water source

1. The State shall have a plan to protect and develop headwater forests and other forests, build water conservancy projects, restore the deteriorated and depleted water source, encourage organizations and individuals to exploit and use water rationally and economically in order to protect the water resource.

2. Organizations and individuals that exploit and use the water source must comply with the regulations on prevention and combat against deterioration and depletion of the water source.

Article 12.- Protecting underground water

1. Organizations and individuals that conduct geological exploration drills or exploration drills for underground water, or that prepare for the laying of foundations of constructions must take measures to protect underground water resource according to prescriptions of law.

2. Organizations and individuals that exploit underground water must comply with the order and norms on technical safety and prevention against depression and sinking, on the protection of water-storing layers and the related environment, on land filling after exploitation.

3. Organizations and individuals that exploit minerals or build underground works or build constructions for the exploration of underground water must comply with the order and norms on technical safety, prevention against the deterioration and depletion of underground water source and against causing serious depression of the ground surface.

Article 13.- Protection of water quality

1. In the plan of socio-economic development of the whole country and in each locality, there must be a plan to prevent and fight against water pollution and restore the quality of the polluted water source.

2. The planning and management of the industrial areas, tourist areas, concentrated population areas, hospitals, major livestock raising and slaughtering areas, garbage dumping grounds, burial grounds for radioactive matters and waste, and cemeteries must comply with the provisions of this Law and the legislation on the protection of the environment and ensure against pollution of the water source.

3. It is strictly prohibited to introduce into the water source any noxious waste, unprocessed discharge water or water that has been processed but not up to the permissible standards as provided for by

the legislation on the protection of the environment.

Article 14.- Protection of the quality of the source of water for living

1. All organizations and individuals have the duty to carry out measures of environmental sanitation in order to protect the source of water for living.

2. It is forbidden to discharge waste water or to introduce pollution-generated substance into the sanitary protection zones of the living water providing areas.

The People's Committees at all levels shall define the sanitation protecting zones of the living water providing areas within the locality.

Article 15.- Protecting the quality of water in agricultural production, raising aquatic and marine products, in industrial production and mining

1. Organizations and individuals using chemicals in agricultural production, raising aquatic and marine products must not cause pollution of the water source.

2. Industrial production and mining establishments must not discharge waste gas and unprocessed waste water or water processed not up to the permissible standards into the air and the water source leading to the pollution of the water source.

Article 16.- Protecting water quality in other activities

Organizations and individuals that exploit and use water resource for purposes of water communication, and transport, sports, entertainments, tourism, medicine, convalescence, scientific research and other purposes must not cause pollution of the water source; violations shall be handled according to the provisions of this Law and the legislation on protection of the environment.

Article 17.- Protecting water source in urban areas and concentrated population centers

1. The People's Committees at all levels shall work out plans and organize the implementation of the processing of waste water in urban areas, and concentrated population centers within their localities and ensure the permissible criteria before discharging waste water into the water source.

2. All acts of causing filling of the river beds, and illegally filling public ponds and lakes are strictly forbidden.

Article 18.- Discharging waste water into water source

1. Organizations and individuals using water for production, business and other activities must have permission of the competent State agencies when they discharge waste water into the water source.

2. The granting of permit to discharge waste water into the water source must be based on the capacity of receiving waste water of the water source and the assurance of no pollution of the water source and the protection of the water resource.

The Government shall make concrete provisions on the issuing of permit to discharge waste water into a water source.

Article 19.- Rights and obligations of organizations and individuals which are permitted to discharge waste water

1. Organizations and individuals that are permitted to discharge waste water into water sources have the following rights:

a/ They are paid compensation for damage according to the provisions of law if the competent agency that issues the permit for waste water discharge changes the location or shortens the time-limit during which the discharge of waste water is permitted;

b/ They can lodge a complaint or file a legal action against an act violating the right to discharge waste water and other legitimate interests as prescribed by law.

2. Organizations and individuals that are permitted to discharge waste water into water sources have the following obligations:

a/ To process waste water in order to reach the permissible criteria before discharging waste water into the water source; they shall have to pay compensation for damage if they violate the prescriptions on the discharge of waste water and cause damage.

b/ To pay the fee for permit issuing, the fee for discharging waste water into water sources as prescribed by law.

Chapter III

EXPLOITATION AND USE OF WATER RESOURCE

Article 20.- Regulating and distributing water

resource

1. The regulation and distribution of water resource for use puposes must be based on the planning of the river basin and the real potential of the water source and must ensure the principle of fairness, reasonability and priority in the quantity and quality of water for living.

2. In case of water shortage, the regulation and distribution must give priority to the living purpose. For other use puposes, the regulation and distribution shall be made according to the percentage defined in the planning of the river basin and the principle of ensuring fairness and reasonability.

The Government shall make concrete provisions on the regulation and distribution of water resource.

Article 21.- Diverting water from one river basin to another

1. The building of projects to divert water from one river basin to another must be based on the national strategy on water resource, the planning of related river basins, the socio-economic development plans of the localities in the related river basins and must take into full account the potentials of the river sources, and the need for water and the impact on the environment.

2. The competence in ratifying the projects of diverting water from one river basin to another shall comply with the stipulations in Article 59 of this Law. In cases related to international water sources, the ratification of the projects shall also have to comply with the provisions of Article 53 of this Law.

Article 22.- Rights of organizations and individuals that exploit and use water resource

Organizations and individuals that exploit and use water resource have the following rights:

1. They have the right to exploit and use water resource for purposes of living, agricultural, forestry and industrial production, mining, electricity generating, water transport, aquaculture, sea fishery, salt making, sport, recreation, tourism, medicine, health rehabilitation, scientific research and other purposes as prescribed by this Law and other provisions of law.

2. They are entitled to benefit from the exploitation and use of water resource, to assign, lease, legate and mortgage their properties for investment in the exploitation and use of water resource, and to develop water resource as prescribed by this Law and other

provisions of law.

3. They are entitled to compensation for damage in case their permits for exploitation and use of water resource are withdrawn before term for national defense and security reasons or other national and public interests as provided for in this Law and other provisions of law.

4. They can lodge complaints and seek legal actions at the competent State agencies for acts of violation of the right to exploit and use water resource and other legitimate interests:

5. They enjoy State protection over their legitimate rights in the exploitation and use of water resource.

Article 23.- Obligations of organizations and individuals that exploit and use water resource.

1. Organizations and individuals that exploit and use water resource have the following obligations:

a/ To fully carry out the provisions of law on water resource;

b/ To use water for the right purposes, economically, safely and efficiently;

c/ To supply information with a view to inventoring and evaluating water resource when requested;

d/ Not to cause obstruction or damage to the legitimate exploitation and use of water resource by other organizations and individuals;

e/ To protect the water resource under exploitation and use;

f/ To fulfil their financial obligation, to compensate for the damage caused by themselves in the exploitation and use of water resource as prescribed by law.

2. Organizations and individuals that exploit and use water resources where permits of the competent State agencies are required, in addition to the implementation of the prescriptions of Item 1 of this Article, they also have to implement the terms under the permit.

Article 24.- Issuing permits for exploitation and use of water resource

1. Organizations and individuals that exploit and use water resources must get permission from the competent State agencies except the cases stipulated

in Item 2 of this Article.

2. Cases in which permission is not required:

a/ To exploit and use sources of surface water and underground water of small scale for family use in living;

b/ To exploit and use sources of surface water and underground water of small scale for the family in agricultural, forestry production, aquaculture, small industry and handicraft production, hydropower generation and other purposes;

c/ To exploit and use sources of sea water of small scale for family use in making salt and raising marine products;

d/ To exploit and use rain water, surface water and surface sea water already assigned or leased according to prescriptions of law on land, the provisions of this Law and other prescriptions of law;

e/ The other instances shall be prescribed by the Government.

The Government shall provide for the issue of permits and for the exploitation and use of water on small scale within the family mentioned in this Article.

Article 25.- Exploitation and use of water resource for living

1. The State shall give priority to the exploitation and use of water resource for living purposes through the following measures:

a/ To invest in and support the projects of supply of living water, clean water, to give priority to the areas with exceptional scarcity of water, areas with difficult socio-economic conditions, areas with exceptionally difficult socio-economic conditions, and areas with heavily polluted water sources;

b/ To encourage organizations and individuals in the country and foreign organizations and individuals to invest in the exploitation of water sources for living.

2. The People's Committees at all levels and the competent State organizations shall have to work out and carry out planning, plans and projects for supply of living water and clean water, and carry out urgent measures to ensure water for living in case of natural calamities or accidents causing shortage of water.

3. Organizations and individuals that are supplied with water for living and clean water shall have to

contribute manpower and finance to the exploitation and treatment of water for living and clean water as prescribed by the competent agencies and organizations.

Article 26.- Exploitation and use of water resource for agricultural production

1. The State shall invest in and support the exploitation and use of water resource for agricultural production.

2. Organizations and individuals exploiting and using water resource for agricultural production must take measures to save water, prevent and combat acidity and salinity of water, slushiness and erosion without polluting the water source.

3. Organizations and individuals can only exploit and use waste water after ensuring that the quality of water meet the prescriptions of the competent State agency for agricultural production.

Article 27.- Exploitation and use of water resource for salt making and raising of aquatic and marine products

1. The State encourages investment in the exploitation and use of sea water for salt production. Organizations and individuals using sea water to produce salt must not cause the infiltration of salinity and adverse impact on agricultural production and on the environment.

2. Organizations and individuals can use waste water only after satisfying that the quality of water meets the prescriptions of the competent State agency for aquaculture and the raising of marine products. The exploitation and use of water resource for the exploitation, raising of water and marine products must not cause the deterioration and depletion of the water sources or obstruction to the current or damage to the water conservancy works, impede water navigation or cause salinisation of the water source and the agricultural land.

Article 28.- Exploitation and use of water resource for industrial production and mining

1. Organizations and individuals that exploit and use water resource for industrial production must save water. They are encouraged to use running water, re-use water and must not cause pollution of the water resource.

2. Organizations and individuals that exploit and

use water resource for mining must take measures to treat water and reintroduce it into the source as planned after using water.

Article 29.- Exploitation and use of water sources for hydro-electricity

1. The State encourages the exploitation and use of water sources for hydro-electricity.

2. The building of hydroelectric works must comply with the planning of the river basin and the prescriptions on environmental protection.

3. Organizations and individuals that exploit and use water sources for hydro-electricity must comply with the process of operating and regulating water ratified by the competent State agency, ensure the integrated use of the water sources except for the exploitation and use of water sources for hydro-electricity on small scale for family use.

Article 30.- Exploitation and use of water sources for water navigation

1. The State encourages the exploitation and use of water sources to develop water navigation.

2. Water navigation activities must not cause pollution of the water sources, or hamper the current or damage the bed and banks of the current and constructions on the current; in case of damage compensation must be paid according to prescriptions of law;

3. The building of constructions and the planning of water navigation lines must comply with the planning of the river basin and the planning of the development of the coastal areas.

4. The building and management of other constructions related to the water source must ensure safety and normal operation of the water transport means and must not adversely affect the environment.

Article 31.- Exploitation and use of water resource for other purposes

Organizations and individuals exploiting and using water resource for scientific research, medicine, health rehabilitation, sport, entertainment, tourism, the building of houses on water surface and for other purposes must ensure rational and economical use of water, must not cause deterioration or depletion of the water source, or impede the current or cause salinisation and other adverse effects on the water source.

Article 32.- Making artificial rain

The making of artificial rain must be based on the requirement in water of the water deficient area and the permissible conditions in order to decide on the rational measures and scale and must be permitted by the competent State agency.

Article 33.- Right to conduct water through

Organizations and individuals exploiting and using water resource and discharging waste water into the water source legally are entitled to conduct water through the contingent land or property under the management and use right of other organizations or individuals as stipulated in this Law and the Civil Code.

Article 34.- Prospecting and exploiting underground water

1. Organizations and individuals that prospect and exploit underground water must get permission from the competent State agency except for cases stipulated in Points a and b of Item 2 of Article 24 of this Law.

2. The issue of permits for exploiting underground water must be based on the result of basic survey and prospection of underground water and its potential and reserve.

3. Organizations and individuals conducting probing drills, geological surveys and prospection and construction of underground water works must have operation permits.

Article 35.- Addition and change to the goal and scale of exploitation and use of water resource

Organizations and individuals that are permitted to exploit and use water resource shall have to get the permit from the competent State agency when they make additions or changes to the purpose and scale of the exploitation and use. If they cause damage they shall have to pay compensation as prescribed by law.

Chapter IV

PREVENTING, COMBATING AND OVERCOMING THE CONSEQUENCES OF FLOODS AND OTHER HARMFUL EFFECTS OF WATER

Article 36.- Responsibility and duty to prevent, fight and overcome the consequences of flood and other harmful effects of water

1. State agencies, economic organizations, political organizations, socio-political organizations, social organizations, People's Armed Forces units and all individuals have the duty to take part in the prevention, fight against and overcoming the consequences of flood and other harmful effects of water.

2. The Government shall decide and direct the Ministries, branches and the People's Committees at various levels to carry out measures to prevent, fight and overcome the consequences of flood and other harmful effects of water.

3. The Ministries, branches and the People's Committees at various levels shall, within their tasks and powers, decide and organize the implementation of measures to prevent, fight and overcome the consequences and other harmful effects of water.

Article 37.- Setting norms and plans to prevent and combat floods

1. The State managing agency on water resource has the duty to set the norms for preventing and fighting floods in each area of the river basin as basis for the planning and building constructions and programs for preventing and fighting floods in the river basin.

2. The Ministries, branches and People's Committees at various levels shall base themselves on the norms for preventing and combating floods in each area of the river basin and the program of preventing, and combating floods in the river basin to work out plans of each Ministry, branch and locality to prevent and combat floods.

3. Basing themselves on the general plan for preventing and combating floods, the Ministries, branches and People's Committees at various levels shall work out their own plans of preparing manpower, materials, means and other necessary conditions to handle the situation when flood occurs.

4. The State managing agency in meteorology has the responsibility to organize the observation and forecast and issue timely information on rain, flood and the rising of sea water on the national scale.

Article 38.- General plan of distributing the population, distributing production and building the infrastructure in the flood-prone regions

1. The planning of the population, distributing production and building the infrastructure in the

flood-prone regions must comply with the general plan for prevention and combat against floods of the river basin and with the characteristics of floods in each region.

2. The building of stores for food, noxious substances, explosives, fuel, essential materials and other important assets in the area of flood diversion, flood delay, and areas prone to flood must comply with the overall plan of preventing and combating flood of the river basin and must have the permission of the competent State agency.

Article 39.- Water reservoirs and the preventing and fight against flood

1. The building of water reservoirs must comply with the provisions of Article 5 of this Law and ensure the norms for prevention and fight against flood.

2. Organizations and individuals that manage, exploit and protect the water reservoirs must have a plan to ensure the safety of the construction, to prevent and combat flood at the lower reaches in conformity with the general plan of prevention and combat against flood in the river basin and must strictly carry out the process of operation of the reservoir already approved by the competent State agency.

The Government shall provide for the appointment and assignment of responsibility for each level in operating the major water reservoirs.

Article 40.- Decision on flood diversion and delaying

1. In emergency situations when the dyke system is seriously threatened, the Prime Minister shall decide measures to divert or delay the flood related to the provinces and cities directly under the Government upward according to the plan already approved by the Government; the Presidents of the People's Committees of the provinces and cities directly under the Central Government shall decide measures of flood diversion and delaying in the locality according to the plan already approved by the Prime Minister.

2. The Government shall make concrete provisions for the emergency situations which warrant the diversion or delaying of floods and measures to evacuate the population safely, ensure production and life of the population, overcome the consequence of flood and provide relief for the population of the areas affected by the flood diversion and delaying.

Article 41.- Mobilizing manpower and means for

the prevention and combat against flood and overcoming the consequence of flood

1. In emergency situations, the Prime Minister and the Presidents of the People's Committees at various levels have the right to mobilize manpower, materials and means of any organization and individual to rescue victims, rescue constructions and properties threatened or damaged by flood and shall take responsibility for their decision.

2. The mobilized organizations and individuals must carry out the decisions of the competent State agency.

3. Organizations and individuals that have materials and means mobilized according to the decision of the competent State agency shall receive compensation according to prescriptions of law if damage is done to them.

4. If dykes or constructions to prevent and fight against flood or any construction related to the prevention and fight against flood are meeting with accidents or are threatened with accident, the local authorities must mobilize manpower, material and means to protect and rescue them according to the provisions of Article 51 of this Law and must report it to the managing agency of the works and the higher authorities.

5. The Government shall decide and direct the Ministries, branches and the People's Committees at various levels to conduct the overcoming of the consequence of flood.

6. The Ministries, branches and People's Committees at various levels shall, within the ambit of their tasks and powers, have the responsibility to organize the carrying out of measures to overcome the consequence of flood.

Article 42.- Draining flooded areas

1. The People's Committees of the provinces and cities directly under the Central Government frequently subjected to water logging must build and organize the implementation of a plan of drainage in line with the planning of the river basin and the requirement for socio-economic development and the protection of the environment.

2. The Ministries, branches, People's Committees at various levels and the related organizations and individuals have the responsibility to coordinate efforts in carrying out the drainage according to the assignment of responsibilities in the general plan of

drainage of the locality.

3. The State shall invest in and support the building, exploitation and protection of the drainage works with priority given to the especially vital areas.

Article 43.- Preventing, combating and overcoming the consequence of drought

1. The State shall invest in and support the building of water conservancy works in the areas frequently affected by drought in order to provide water source for living, production and to prevent and fight forest fires.

2. Organizations and individuals have the duty to take part in the prevention, fight against and overcoming the consequence of drought.

3. The State managing agency on water resource, the People's Committees at various levels have the responsibility to work out the plan and organize and direct effectively the prevention, fight against and overcoming of the consequence of drought.

4. The State managing agency on meteorology has the responsibility to supply in time information and forecast about meteorology in service of the prevention and fight against drought.

Article 44.- Prevention and fight against salinity infiltration, rising and spill of sea water

1. The State shall invest in and support the building of sea dykes and anti-saline and fresh water retaining dams, in the protection and development of protection forests against sea waves, against salinity infiltration and the rising and spilling of sea water.

2. The management and operation of anti-salinity and fresh water retaining dams and water reservoirs, and current regulating works must comply with the process and rules of ensuring the prevention and fight against salinity infiltration.

3. The prospection for and exploitation of underground water in the coastal areas must ensure the prevention and fight against salinity infiltration for the underground water holding layers.

Article 45.- Prevention and fight against hail and acid rain

1. The State managing agency on meteorology shall have to supply in time information and forecast on the possibility of hail and warn the population in time with a view to taking measures of prevention.

fight against and reduction of damage.

2. Organizations and individuals shall have to take measures to treat waste gas as prescribed by the law on environmental protection in order to avoid causing acid rain. If damage is caused by acid rain due to untreated gas, compensation shall have to be paid according to prescriptions of law.

Article 46.- Funding to prevent, combat and overcome the consequence of flood, drought and other serious effects of water

Funding to prevent, combat and overcome the serious effects caused by water include:

1. The State budget for the building and reinforcement of dykes and other works to prevent and fight flood and drought and other serious effects caused by water;

2. The reserve State budget to be spent on the overcoming of the consequences of flood, drought and other serious effects of water;

3. The fund for preventing and fighting against flood and storms of the locality contributed by the population according to prescriptions of the Government;

4. Aid from organizations and individuals in the country; from foreign governments, foreign organizations and individuals and international organizations.

Chapter V

EXPLOITATION AND PROTECTION OF WATER CONSERVANCY WORKS

Article 47.- Exploitation and protection of water conservancy works

1. Each water conservancy works must be placed under the direct managing, exploitation and protection responsibility of an organization or individual decided by the competent State agency.

2. Organizations and individuals that exploit a water conservancy works must conform with the general plan, process, rules and technical standard and other regulations on exploitation of construction works of the investment project ratified by the competent State agency.

3. Organizations and individuals that exploit and

benefit from water conservancy works must discharge their financial obligation according to provisions of this Law and other prescriptions of law.

Article 48.- Responsibility to protect water conservancy works

1. All organizations and individuals have the responsibility to protect water conservancy works.

2. The Government shall decide and direct the Ministries, branches and People's Committees at various levels to carry out the protection of water conservancy works.

3. The People's Committees at various levels have the responsibility to protect water conservancy works in their localities.

4. Organizations and individuals that manage and exploit water conservancy projects must take direct responsibility for protecting the projects.

5. The person or persons who detect acts or signs of damage or danger to the safety of water conservancy works has(have) the responsibility to prevent and overcome it or to report it immediately to the local administration, or to the nearest managing unit, or the nearest agency and organization with a view to timely handling.

Article 49.- Plan to protect water conservancy works

1. Organizations and individuals who manage and exploit water conservancy works must work out the plan to protect it.

2. The Government shall make concrete provisions on the competence to ratify and allocate responsibilities in carrying out the plan to protect the water conservancy works.

Article 50.- Area of protection of water conservancy works

1. The area of protection of the water conservancy works include the works itself and the neighboring areas.

The definition of the area of the neighborhood must be based on the characteristics of the works, the designing criteria and must ensure safety of the works, the conveniency for the operation, repair, maintenance and management of the works.

2. Organizations and individuals that manage and

exploit the water conservancy works must determine the area of protection of the water conservancy works and work out the plan to use land of the neighborhood according to the ratified prescriptions of the Government submitted to the competent State agency.

3. Organizations and individuals that conduct activities within the protection area of the water conservancy works and that may cause unsafety to the works must be permitted by the competent State agency.

The Government shall make concrete provisions on the area of protection of the water conservancy works, the competence in ratifying the area of protection of the water conservancy works and other permitted activities within the area of protection of the water conservancy works.

Article 51.- Dyke protection

1. All organizations and individuals have the responsibility to regularly protect the dykes and related constructions.

2. Dyke reinforcement shall have to be conducted regularly in the flood and storm season and must assure timely dyke rescue when the dyke is threatened by flood or storm or is in danger of being threatened by flood and storm

3. The Government shall decide and direct the Ministries, branches and People's Committees of various levels to look after the safety of the dykes.

4. The ministries, branches and People's Committees of all levels shall, within their respective tasks and power, have to organize the dyke reinforcement, protection and rescue so as to ensure the safety of the dykes.

On the basis of the provisions of this Law and the legislation on dykes, the Government shall make concrete provisions on the distribution of work and the allocation of responsibilities in the protection of the dykes.

Article 52.- Forbidden acts in the management, exploitation and protection of water conservancy works

The following acts are strictly forbidden:

1. To encroach upon and illegally use land within the area of protection of the water conservancy works to conduct activities that obstruct the management, repair and handle the works in case of accident;

2. To conduct illegal activities that cause unsafety

to the water conservancy works within the area of protection of the works, including:

a/ Drilling and digging soil and stone, building illegal constructions within the area of protection of the water conservancy works and in the river bed or river banks causing unsafety to the works and affecting the quick drainage of flood;

b/ Using the dykes, embankments and culverts for navigation and transport thus causing unsafety to the dykes;

c/ Using explosives causing damage, unauthorized removal or filling of water conservancy works in service of public utility;

d/ Building supplementary water conservancy works to the existing works without prior approval of the competent State agency.

3. To operate water conservancy works contrarily to the prescribed technical process and rules;

4. Other acts that cause unsafety to the water conservancy works.

Chapter VI

INTERNATIONAL RELATIONS IN WATER RESOURCE

Article 53.- Principles in international relations in water resource

The Vietnamese State shall apply the following principles in the basic survey, protection, exploitation and use of international water sources; in the prevention, fight against and overcoming the harmful effect of water; in international cooperation and settlement of disputes on international water sources:

1. Respect for the sovereignty, territorial integrity and interests of the countries sharing the same source of water;

2. Ensuring justice, reasonability, mutual benefit and sustainable development in exploiting and use of international water sources;

3. Not to harm the rights and interests of the countries sharing the same source of water in conformity with the international conventions which the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to;

4. Observance of Vietnamese law and implementation of the international conventions which

the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to; and respect for international law.

Article 54.- Responsibility of protecting the rights and interests of Vietnam with regard to international water sources

1. All organizations and individuals have the responsibility to protect the sovereignty of the national territory along the border on the sea and in the rivers and streams between Vietnam and neighboring countries or in international sea areas.

2. Organizations and individuals have the responsibility to protect the rights and interests of the Vietnamese State in the basic survey, protection, exploitation and use of water resource, in the prevention, fight against and overcoming the harmful effects of water, protection of the environment related to the international water sources as prescribed by this Law and other provisions of Vietnamese law.

Article 55.- International cooperation in the management and development of water resource

1. The Vietnamese State shall broaden cooperation with ~~foreign countries, organizations and individuals~~ in the basic survey, protection, exploitation, use and development of water resource; in the training of personnel, in scientific research in water resource; in the prevention, fight against and overcoming the harmful effects of water.

2. The Vietnamese State encourages the exchange of information related to international water resource, coordination in research and planning for the protection, exploitation and use of international water sources, coordination in planning the prevention, combat against and overcoming the harmful effects of water as prescribed by law; create favorable conditions for the management, ~~elaboration~~ and implementation of projects to increase the common interests and limit the damage to the population of the countries sharing the same water sources.

Article 56.- Settling disputes on international water sources

In settling disputes on international water sources related to countries in the river basin, besides applying the principles set in Article 53 of this Law, the following prescriptions shall also have to be complied with:

1. All disputes on sovereignty in the basic survey, protection, exploitation and use of international water sources, in the prevention, combat against and

overcoming the harmful effects of water among countries sharing the same water sources including Vietnam shall be settled by the Vietnamese State and the related States on the basis of negotiations in conformity with the international conventions which the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to and with international practice;

2. All disputes on international water sources arising in the river basin involving an international river basin organization with the participation of the Socialist Republic of Vietnam shall be settled by the Vietnamese State and the related States in the framework of that international river basin organization as prescribed by the international conventions which the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to.

Chapter VII

STATE MANAGEMENT OF WATER RESOURCE

Article 57.- Contents of State management of water resource

State management of water resource comprises the following:

1. To elaborate and direct the implementation of the strategy, general planning, plans and policies regarding the protection, exploitation, use and development of water resource; the prevention, combat against and overcoming the harmful effects of water;

2. To issue and organize the implementation of the legal documents, the process, rules and criteria on water resource;

3. To manage the basic survey of water resource; ~~issue meteorological forecast, warning against flood,~~ drought and other harmful effects of water; to organize the research and application of scientific and technological advances, to keep files on water resource;

4. To issue and revoke permits on water resource;

5. To decide measures and mobilize manpower, materials and means to prevent, combat and overcome the consequences of flood and drought and handle the accidents to the water conservancy works and other harmful effects of water.

6. To inspect and inspect the implementation and handle the violations of law on water resource; to settle disputes, complaints and denunciations about the

violations of the law on water resource:

7. To handle international relations in the domain of water resource; to carry out international conventions on water resource which the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to;

8. To organize the managing apparatus, to train personnel, to educate on and popularize the legislation on water resource.

Article 58.- Management competence of the State on water resource

1. The Government exercises unified State management of the water resource.

2. The Ministry of Agriculture and Rural Development is answerable to the Government for the carrying out of the State management function on water resource.

3. The Ministries, ministerial-level agencies, and the agencies attached to the Government shall carry out the function of State management over water resource as assigned by the Government.

4. The People's Committees of the provinces and cities directly under the Central Government shall take responsibility for conducting State management over water resources within their localities as prescribed by this Law, other regulations of law and as assigned by the Government.

5. The system of organization and the tasks and powers of the State managing agency on water resource under the Ministry of Agriculture and Rural Development and the People's Committee at various levels shall be prescribed by the Government.

Article 59.- Competence in ratifying the general planning and projects on water resource

1. The National Assembly shall decide on the policy of investing in important national works on water resource.

2. The Government shall ratify the list and general planning of the major river basins and important projects on water resource.

3. The Ministry of Agriculture and Rural Development shall ratify the general planning on river basins, the general planning on water conservancy on assignment from the Government.

4. The Ministries, ministerial level agencies, the

agencies attached to the Government, the People's Committees of the provinces and cities directly under the central government, basing themselves on the planning on water resource shall ratify the draft projects on water resource on assignment of powers and allocation of responsibilities from the Government.

5. The Government shall provide for the assignment of powers and the allocation of responsibilities to ratify the plans and draft projects stipulated in Items 2.3 and 4 of this Article.

Article 60.- Basic survey, inventoring and evaluation of water resource

1. The Government exercises unified management of the basic survey on water resource.

2. The Ministries, ministerial-level agencies, the agencies attached to the Government shall conduct the basic survey, inventoring and evaluation of water resource according to the assignment of responsibilities by the Government.

3. The Ministry of Agriculture and Rural Development shall synthesize and manage the results of the basic survey, inventory, assess the water resource and build the database on water resource.

4. The People's Committees of the provinces and cities directly under the Central Government shall organize the conduct of basic survey, inventory and evaluate the water resource in their localities on assignment from the Government and under the guidance of the related Ministries and branches.

The Government shall make concrete provisions for the assignment of work and responsibilities and on the management of the result of the basic survey on water resource.

Article 61.- Competence in issuing and revoking permits on water resource

The distribution of work and assignment of competence in issuing and revoking permits on water resource must ensure the unified and concentrated managerial right of the Government and protect the right of organizations and individuals to legally exploit and use water resource.

~~The Government shall make concrete provisions on the competence in issuing and revoking permits in water resource.~~

Article 62.- Settling disputes on water resource

1. The State encourages conciliation in the disputes on water resources.

The People's Committees of the communes, wards and townships have the responsibility to coordinate with the agencies, organizations and individuals in the reconciliation of the disputes on water resources in conformity with the prescriptions of law.

2. The competent State agency which has issued a certain kind of permit on water resource shall have to settle complaints arising from the carrying out of that permit. In case the person in question disagree with the decision on settling the complaint, he has the right to send the complaint to the competent State agency or start a legal action at the Court as prescribed by law.

3. Other disputes on water resources shall be settled according to prescriptions of law.

Article 63.- National Water Resource Council

1. The Government shall set up the National Water Resource Council to provide consultancy for the Government in the important decisions on water resource that come under the tasks and powers of the Government.

2. The National Water Resource Council shall be composed of a President of the Council who is a Deputy Prime Minister, a standing member who is the Minister of Agriculture and Rural Development, and other members who represent a number of Ministries, branches and localities together with a number of scientists and specialists.

3. The concrete tasks and powers of the National Water Resource Council shall be defined by the Government.

Article 64.- Management of the river basin planning

1. The management of the river basin planning comprises the following:

a/ To elaborate, submit for approval and follow the implementation of the planning of the river basin, to ensure the unified management of the planning combined with the administrative zoning;

b/ To conduct the coordination with the concerned agencies of the Ministries, branches and localities in the basic survey, inventoring and evaluation of the water resource of the river basin, and in the elaboration, submission for approval and monitoring

of the implementation of the planning of the basins of the affluents:

c/ To suggest the settlement of disputes on water resource in the river basin.

2. The agency managing the planning of the river basin is a non business agency of the Ministry of Agriculture and Rural Development.

The Government shall make concrete provisions for the organization and activities of the agency managing the planning of the river basin.

Article 65.- Guiding and commanding the prevention, combating and overcoming the consequence of floods

1. The Central Committee to direct the prevention and fight against floods and storms and the Committee to command the prevention and fight against floods and storms of the Ministries, branches and localities have the responsibility to direct and command the prevention, fight against and overcoming of the consequence of floods according to the provisions of this Law and other prescriptions of law.

2. The Ministry of Agriculture and Rural Development is the standing agency of the Central Committee to direct the prevention and fight against floods and storms.

Chapter VIII

SPECIALIZED INSPECTION ON WATER RESOURCE

Article 66.- Tasks of the Specialized Inspector on water resource

1. The Specialized Inspector on water resource has the following tasks:

a/ To inspect the elaboration and implementation of the general plan, plans and programs of protecting, exploiting and using water resource; preventing, combating and overcoming the harmful effects of water;

b/ To inspect the observance of the process, rules and technical norms on the protection, exploitation and use of water resource, protection, combating and overcoming the harmful effects of water.

c/ To inspect the issue and revocation of permits on water resource and the observance of permits on

water resource;

d/ To coordinate with the State Inspector, the specialized Inspectors of the Ministries, branches and localities in the inspection of the observance of the law on water resource and other activities related to water resource.

2. To conduct specialized inspection on water resource under the Ministry of Agriculture and Rural Development and discharging the function of specialized inspection on water resource.

The Government shall make concrete provisions for the organization and activities of the Specialized Inspector on water resource.

Article 67.- Competence of the Specialized Inspector on water resource

1. In the process of inspection, the Inspection Team and the Inspector have the following rights:

a/ To ask the concerned organizations and individuals to supply documents and information and answer necessary questions;

b/ To collect and verify the evidences and documents related to the contents of the inspection and conduct measures of on-site technical control;

c/ To decide to stop the activities of exploitation and use of water resource, discharge of water into the water source without permit; suspend the activities of exploitation and use of water resource, discharge of waste water and other activities liable to cause serious harm to the water source and unsafety to the water conservancy works; at the same time to immediately inform the competent State agency for settlement;

d/ To handle according to their competence or propose to the competent agency to handle the violations of law on water resource.

2. The Inspection Team and the Inspector must take responsibility before law for their decisions.

Article 68.- Responsibility of organizations and individuals for the activities of the Specialized Inspector on water resource

1. Organizations and individuals that are objects of inspection have the duty to carry out the requests of the Inspection Team or the Inspector and the decision of the Inspection Team or the Inspector.

2. The other organizations and individuals have the responsibility to create conditions for the Inspection Team and the Inspector to carry out their tasks.

Article 69.- Right to complaint, denunciation and suing

1. Organizations and individuals that are object of inspection have the right to complain or file a suit about the decision or measure of handling taken by the Inspection Team or the Inspector as prescribed by law.

2. Individuals have the right to denounce to the competent State agency the violations of law on water resource.

3. The agency that receives the complaint, denunciation or legal suit has the responsibility to consider and settle in time as prescribed by legislation on complaint, denunciation and other prescriptions of law.

Chapter IX

REWARDS AND HANDLING OF VIOLATIONS

Article 70.- Rewards

Organizations and individuals with good records in the protection, exploitation and use of water resource, in the prevention, combat and overcoming the harmful effects of water, in the fight against acts of violation against legislation on water resource shall be rewarded according to provisions of law.

Article 71.- Handling of violations

1. Persons who take acts causing serious deterioration and depletion of the water source, who do not comply with the mobilization by the competent State agency when an accident on water source occurs, who sabotage or cause unsafety to water conservancy works, who fail to discharge their financial duty as prescribed by this Law or who violate the other prescriptions of law on water resource shall, depending on the nature and level of the violation, be subjected to discipline, administrative fine or examined for penal liability. If they cause damage they shall have to pay compensation as prescribed by law.

2. Those who misuse position and powers to violate or cover up persons who violate the

prescriptions regarding the issue of permits on water resource and other provisions of this Law, who illegally use the collections of water charge and fees shall, depending on the nature and level of the violation, be disciplined or examined for penal liability. If they cause damage they shall have to pay compensation as prescribed by law.

Chapter X

IMPLEMENTATION PROVISIONS

Article 72.- Prescriptions for permits on water resource issued before the Law on Water Resource takes effect

Organizations and individuals that are issued permits on water resource before this Law takes effect and the permits are still valid and not contrary to the provisions of this Law shall continue to apply the provisions of these permits unless they voluntarily apply for a new permit as prescribed by this Law.

Article 73.- Application of the Law on Water Resource to foreign organizations and individuals

This Law shall apply to the activities in the protection, exploitation and use of water resource, in the prevention, combat and overcoming the harmful consequences of water on Vietnamese territory by foreign organizations and individuals unless otherwise stipulated by international conventions which the Socialist Republic of Vietnam has signed or acceded to.

Article 74.- Implementation effect

This Law takes effect from the 1st of January 1999.

The earlier prescriptions which are contrary to this Law are now annulled.

Article 75.- Detailed provisions and guidance for implementation

The Government shall make detailed provisions and guide the implementation of this Law.

This Law was passed on the 20th of May, 1998 by the 3rd Session of the National Assembly of the Socialist Republic of Vietnam, Xth Legislature.

Chairman of the National Assembly
NONG DUC MANH

THE GOVERNMENT

DECREE No.35/1998/ND-CP of June 4, 1998 on the establishment of Binh Thanh Dong and Binh Thanh Tay communes of Binh Son district, Quang Ngai province.

To establish Binh Thanh Dong commune (with a land area of 1.350 hectares and a population of 2.554) and Binh Thanh Tay commune (with a land area of 1.220 hectares and a population of 4.061 hectares) on the basis of the total land area and population of Binh Thanh commune.

THE PRIME MINISTER

DECISION No.103/1998/QĐ-TTg OF JUNE 4, 1998 TO SUPPLEMENT DECISION No.675-TTg ON THE EXPERIMENTAL APPLICATION OF A NUMBER OF POLICIES IN MONG CAI BORDER GATE AREA OF QUANG NINH PROVINCE

THE PRIME MINISTER

Pursuant to the Law on Organization of the Government of September 30, 1992;

At the proposal of the President of the People's Committee of Quang Ninh province in Official Dispatch No.224/1998/TT-UB of March 14, 1998 and after considering opinions of the relevant ministries and branches at the central level,

DECIDES:

Article 1.- To supplement Decision No.675-TTg of September 18, 1996 of the Prime Minister on the experimental application of a number of policies in Mong Cai border gate area of Quang Ninh province with the following contents:

1. Regarding policy on trade development.

* This official translation of Cong Bao (Official Gazette) is published by *Vietnam Law & Legal Forum*, a **division** of Vietnam News Agency.

* For reprint information or permission, please contact *Vietnam Law & Legal Forum*, 33 Le Thanh Tong, Hanoi, Tel.: 84-4-8248670, Fax: 84-4-8248672.

* For subscription, please contact:

- **Marketing & Domestic Distribution Office:** 33 Le Thanh Tong, Hanoi, Tel.: 84-4-8248670, Fax: 84-4-8248672.

- **Southern Representative & Distribution Office:** 120 Nguyen Thi Minh Khai, District 3, HCMC, Tel.: 84-8-8290373.

* Vietnam: \$4.50 USD/issue; Foreign countries: \$7.00 USD/issue.

* Translation Permit No.5084/CP dated October 7, 1993 from the Office of the Government.

* Press Publication Permit No.649/BC-GPXB dated May 25, 1994 from the Ministry of Culture and Information.

* 1994 Copyright by *Vietnam Law & Legal Forum*, Vietnam News Agency.

* All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written permission of the copyright owner.-

Printed by ITAXA